



あれ!?ちがうかも... 「結構です!」「いいです!」 「適当」 「触りの部分」 「~など(等)」 正確な時間を伝えられないときに 使われる時を表す言葉を集めました!



『結構です!』と『いいです!』

「結構」「いい」というと肯定的な意味を表します。しかし、「結構です!」と「いいです!」という表現になると肯定的にも否定的にも受け取ることができてしまいます。混乱を避け「良いのか」「悪いのか」をはっきり伝えるためにはあまり使わない方がいいようです。また、相手方へこの言葉で返答された時には、肯定的であるのか否定的であるのか聞き返して確認した方が良いでしょう。

『適当』

この言葉を辞書で調べると①目的・要求にぴたりと当てはまっていること、②いいかげんなこと、という全く正反対の意味を持っています。そのため、使い方、受け取り方によっては、大きな間違いをしてしまう言葉なのです。前後の会話、文章の中から、どちらを意味しているのかくみ取らなければいけません。 (一般的には、②のいいかげんなこととして使われている方が多いようですが...)

『触りの部分』

「全てを説明する時間はありませんのでほんのさわりだけ〜」ということを知ったことはありませんか? 「触る!」という言葉の印象から、頭の部分、イントロという意味で理解され使われていることが多いようです。しかし、「触り」とは、最も重要な所、言い換えればクライマックス、サビの部分のことを言います。「ほんの触りだけ」と言うのは「重要な部分だけ」と言う意味なのです。

『~など(等)』

「~など」と事柄の後に使いますが、あたかもその事柄が、多く存在することを見せかけるために濁して使われていることがあります。正しい使い方は、省略しなければならぬ程の情報量がある時の場合に7けます。

正確な時間を伝えられないときに、 使われる時を表す言葉を集めました!

- 小一時間 = 一時間弱
- 小半時間 = 約30分
- 黄昏時 = 夕暮れ
- 宵の口 = 日が暮れて間もない頃
- 夜半 = 午前0時前後の約一時間 (前30分 後30分)
- 夜半過ぎ = 午前0時から2時間位
- 未明 = 午前0時から3時位
- 初旬 = 月の1日から10日まで
- 中旬 = 月の10日から20日まで
- 下旬 = 月の21日から末日まで

